

あつぎ郷土博物館NEWS3月号

新展示
紹介

収蔵資料展 14 のテーマからみる 浮世絵



あつぎ郷土博物館が所蔵する資料の中には、古文書や民具、多くの標本などの他に、絵画や浮世絵の優品・逸品も多く収蔵されています。

当時のあつぎの様子を直接描いた浮世絵は多くはありませんが、初代歌川広重が各地の名所から富士山を描いた「富士三十六景」の中には、あつぎを描いたものがあります。「相模川」は、大山と富士山を背景に筏師をメインにしたもので、初夏の早朝、あるいは初冬の様子を描いたものと考えられています。また、大きな木太刀を担ぎ大山へ多くの若者が

登る大山詣りを描いた浮世絵、あつぎ所縁の歌舞伎役者・坂東彦三郎の浮世絵も深く関わるものです。

基本展示室を会場に、3月下旬から博物館が所蔵する浮世絵を「役者絵」「大山詣り」「花火」「夕涼み」「横浜絵」などの14のテーマに沿って展示していきます。毎月13日と休館日を境にテーマを変えながら1年間、浮世絵の展示を続けていきます。気になる一点、お気に入りの一点を博物館で見つけてください。

展示期間	テーマ
3月23日～4月13日	役者絵 1 坂東彦三郎
4月14日～29日	江ノ島詣
5月1日～13日	末広五十三次 1
5月14日～26日	富士三十六景 1
5月28日～6月13日	横浜絵
6月14日～23日	東海名所改正五十三駅 1
6月25日～7月13日	大山詣
7月14日～28日	花火 1
7月29日～8月13日	花火 2
8月14日～25日	夕涼み
8月27日～9月13日	富士三十六景 2
9月14日～29日	観音霊験記 1
10月1日～13日	役者絵 2 舞台上の偉人
10月14日～27日	観音霊験記 2
10月29日～11月13日	江戸の生活・風俗
11月14日～25日	東海名所改正五十三駅 2
11月26日～12月13日	観音霊験記 3
12月14日～22日	浮世絵の明治維新
12月24日～1月13日	江戸の信仰
1月14日～26日	末広五十三次 2
1月28日～3月末日	灯りと光(加藤コレクション)



鳥居清満「わがむしやごきょうのにしき 壮士故郷錦」宝暦11年(1761)

- 会 期：令和6年3月23日（土）から
令和7年3月30日（日）まで
- 基本展示室中央で開催します

文化財保護課(博物館) 3月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
企画展「火の用心—あつぎの秋葉信仰—」3月3日まで				
3	日	企画展関連ギャラリートーク あつぎの秋葉信仰	当館学芸員	13:30 ～14:00
9	土	遺跡展関連ギャラリートーク あつぎの古墳	当館学芸員	10:30 ～11:30
14	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
21	木	臨時休館 (展示工事のため)		
24	日	収蔵展ギャラリートーク 深掘り 浮世絵の世界	当館学芸員	13:30 ～14:00
25	月	休館日		
28	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
31	日	地域展ギャラリートーク 睦合地区の美術 島村 亮	当館学芸員	13:30 ～14:00

NEW



あつぎの遺跡展 再発見!! あつぎ の古墳

令和6年3月2日(土)～24日(日)

*ホウダイヤマ古墳・及川伊勢宮遺跡第3地点・中依知遺跡群などを紹介。



*会場 古民家岸邸 令和6年3月10日(日)まで!

岸邸の雛まつり



●あつぎ郷土博物館 開館時間 9時から17時まで(入館は16時30分まで)

休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)

●古民家岸邸

開館時間 10時から15時まで(入館は14時30分まで)

休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/3

展示会
案内

●睦合地域展

3月23日(土)から開催!

「田園・水車・ダルマガエル」というサブタイトルがつけられた「睦合地域展」を3月23日から開催します。相模川、中津川に挟まれた田園地帯には地域の「お宝」がいっぱい。ぜひ見に来てくださいね。写真は、水車の利用もよくわかる農事日誌「星野日記」(県央史談会寄託資料)。



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005